【 景気観測調査集計表 】

	今期(H25. 4~H25. 6) 次期見通					期見通し(H	L(H25. 7∼H25. 9)			
			増加·好転	不変	減少·悪化	合計/DI値	増加•好転	不変	減少•悪化	合計/DI値
	売上	サンプル数	6	10	9	25	5	12	8	25
	76. T	構成比	24	40	36	▲ 12	20	48	32	▲ 12
	採算	サンプル数	3	11	11	25	4	11	10	25
	休井	構成比	12	44	44	▲ 32	16	44	40	▲ 24
生心生 光	次人织口	サンプル数	1	20	4	25	3	15	7	25
製造業	資金繰り	構成比	4	80	16	▲ 12	12	60	28	▲ 16
 	従業員 業況	サンプル数	0	24	1	25	0	23	2	25
		構成比	0	96	4	A 4	0	92	8	▲ 8
 		サンプル数	3	15	7	25	4	13	8	25
		構成比	12	60	28	1 6	16	52	32	▲ 16
	±.	サンプル数	11	8	2	21	6	12	3	21
	売上	構成比	52	38	10	43	29	57	14	14
	150 645	サンプル数	4	12	5	21	4	13	4	21
	採算	構成比	19	57	24	A 5	19	62	19	C
7. 그 그 기사	3/27 A AD 11	サンプル数	4	14	3	21	2	15	4	21
建設業	資金繰り	構成比	19	67	14		10	71	19	
	/2/ AUE 🗁	サンプル数	9	11	1	21	9	11	1	21
	従業員	構成比	43	52	5		43	52	5	
	11t >=	サンプ [°] ル数	6	14	1	21	4	14	3	21
	業況	構成比	29	67	5	24	19	67	14	. 5
	<u>.</u> .	サンプル数	4	10	12	26	9	9	9	27
	売上	構成比	15	38	46	A 31	33	33	33	
 		サンプル数	5	7	14	26	6	11	10	27
	採算	構成比	19	27	54	A 35	22	41	37	▲ 15
小売業・	資金繰り	サンプル数	3	14	9	26		15	9	
卸売業		構成比	12	54	35			56	33	
		サンプル数	5	21	0		———	22	1	27
		構成比	19	81	0			81	4	
 	 業況	サンプル数	4	11	11	26		16	6	
		構成比	15	42	42	▲ 27	19	59	22	
		サンプル数	9	14	9		7	18		32
	売上 	構成比	28	44	28		22	56	22	
		サンプル数	6	21	5		7	16		
	採算 資金繰り 従業員		19	66	16			50		
飲食業•		サンプル数	4	22	6		6	20	-	
サービス業		構成比	13	69	19			63		
		サンプル数	4	26	2		3	28	-	32
		構成比	13	81	6			88		
	————— 業況	 サンプル数	9	16	7	32	7	16		
			28	50	22	6		50		
	売上	サンプル数	30	42	32	104	27	51	27	
全業種 総 合		構成比	29	40	31	A 2		49		
	採算	 サンプル数	18	51	35		21	51	33	
			17	49	34			49		
	資金繰り	サンプル数	12	70	22	104	14	65		
			12	67	21	▲ 10		62		
<u> </u>		<u>サンプル数</u>	18	82	4		16	84		
	従業員		17	79						
}	業況	ーザンプル数	22	56	26	104	20	59		
			21	54	25			56	+	

【表① 今期業況天気図】

期間:H25.4~H25.6(売上·採算·資金繰り·従業員·今期業況のDI値は前年同期間との比較)

	全業種 総 合	製造業	建設業	小売業 卸売業	飲食業 サービス業
売上	▲ 2	▲ 12	43	▲ 31	0
採算	▲ 16	▲ 32	A 5	▲ 35	3
資金繰り	1 0	▲ 12	5	▲ 23	▲ 6
従業員	13	4	38	19	6
今期業況 (総合判断)	A 4	▲ 16	24	▲ 27	6
今期業況 天気図					

【表② 次期見通し業況天気図】

期間:H25.7~H25.9(売上·採算·資金繰り·従業員·次期業況DI値は今期との比較)

	全業種 総 合	製造業	建設業	小売業 卸売業	飲食業 サービス業
売上	0	▲ 12	14	0	0
採算	▲ 11	▲ 24	0	▲ 15	A 6
資金繰り	▲ 11	▲ 16	1 0	▲ 22	0
従業員	10	▲ 8	38	11	6
次期業況 (総合判断)	A 6	▲ 16	5	4 4	A 6
次期業況 天気図					

【表③ 経営上の問題点】(複数回答 3つまで)

	製造業	建設業	小売業 卸売業	飲食業 サービス業	計
サンプル数	25	21	27	32	105
1. 売上不振	14	1	3	1	19
2. 受注単価・販売価格の低下	8	9	1	0	18
3. 収益率の低下	8	4	1	0	13
4. 個人消費の低迷	1	1	1	1	4
5. 販売先の減少	4	2	1	0	7
6. 大型店の進出	0	0	1	0	1
7. チエーン店等との競争激化	0	0	0	0	0
8. 公共工事の減少	0	6	0	0	6
9. 民間工事の減少	1	3	0	0	4
10. 仕入単価の上昇	7	6	3	1	17
11. 円安の影響	1	0	2	0	3
12. 円高の影響	2	0	1	0	3
13. 代金回収困難	2	1	0	0	3
14. 諸経費の増加	3	2	0	2	7
15. 従業員が過剰	0	0	0	0	0
16. 従業員が不足	1	6	0	0	7
17. 設備不足·老朽化	4	0	0	1	5
18. 特になし	1	3	1	0	5
19. その他	3	1	0	1	5
計	60	45	15	7	127

【 景気観測調査(H25.4~H25.6) 】

【調査期間】 H25. 6. 15~H25. 7. 16

【調査方法】 当所会員中小企業300社にアンケート用紙を郵送し、返送分を集計。

【調査対象及び回収状況は下表のとおり】

業種	送付数	回収数	回収率(%)
製造業	57	25	43.9%
建設業	53	21	39.6%
小売業 卸売業	73	27	37.0%
飲食業 サ ー ビス業	117	32	27.4%
業種合計	300	105	35.0%

【業況天気図凡例】

快晴

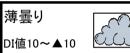
DI値31以上



晴れ DI值30~11



薄曇り



小雨 DI值▲11~▲30



DI值▲31以下



- DI(ディフュージョン・インデックス)値=(増加・好転の回答割合)ー(減少・悪化の回答割合)
- DI値は、ゼロを基準としてプラス値で景気の上向き傾向を現わす回答の割合が多いことを示し、マイナス値で景気の下向き傾向を 現わす回答の割合が多いことを示します。従って売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感 の相対的な広がりを意味するものです

【表④ DI値の分布】

